

医療安全管理者・推進者のためのセーフティマネジメント

- 1 ねらい 医療安全管理者・推進者の役割を理解し、自施設内の医療事故防止に活かすための情報収集から対策立案・実践・評価までの実践能力を身につける
医療安全管理者・推進者で意見交換を図り、自施設の質向上を図る
- 2 主催 公益社団法人富山県看護協会
- 3 日時 令8年11月26日(木) 9:30～16:30
※受付は開始30分前から行います
- 4 会場 富山県看護研修センター
- 5 講師 日本赤十字社 黒川 美知代
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 医療安全特任副院長・情報管理部長
富山大学名誉教授 長島 久
- 6 対象者 県内医療施設の医療安全管理者・推進者(他職種可)
- 7 受講料 会員3,500円 非会員7,000円
- 8 定員 50人
- 9 プログラム

時間	内容	講師
9:30～12:30	開催のあいさつ 講師の紹介 【講義】・医療安全管理者、推進者の役割について ・現場へのフィードバックならびに再発、風化防止に向けた取り組み（組織的対応） ～休憩～ 【講義】事故報告の情報収集と分析方法について （自己分析手法 POAM） 【グループワーク】自己分析手法 POAM 事例演習 【講義】医療安全実践活動の評価方法	黒川 美知代
12:30～13:30	～休憩～	
13:30～16:30	【講義】・医療安全管理者、推進者のセーフティマネジメント ～休憩～ ・医療安全管理者、推進者の交流会 （自施設での問題点や悩みを話し合う） 【グループワーク】 発表 終了のあいさつ アンケート回答	長島 久